

事務事業名		未熟児養育医療給付事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	健康づくり課
	政策	02	子育て支援の推進	係	保健医療推進係
	施策	02	経済的支援の充実	内線電話	368
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	4款	衛生費	未計上	
	項	1項	保健衛生費	実施期間	
	目	4目	母子保健推進費	平成25年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	入院中の未熟児世帯	意図（どのような状態にしたいのか）	入院中の医療費負担を軽減し、未熟児保健の向上を図る。
現状・課題	母子保健法に基づき、入院中の未熟児世帯の医療費負担の軽減を図るため、自己負担分の医療費について給付を行う。			
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	母子保健法 中野市母子保健法施行細則		
事務事業概要	未熟児の入院に係る医療費（自己負担分）について給付を行う。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	医療保険以外の患者負担についての給付			

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	3,779,000	3,779,000
補正予算		円			—
合計		円	3,779,000	3,779,000	3,779,000
決算（見込）額 A		円	1,935,897	3,779,000	—
財源内訳 H29は予算額	国庫支出金	円	1,416,000	1,605,000	1,605,000
	県支出金	円	708,000	802,000	802,000
	市債	円			
	その他特定財源	円	944,000	566,000	566,000
一般財源		円	-1,132,103	806,000	806,000
正規職員数		人	0.23	0.23	0.23
人件費 B		円	1,520,530	1,519,610	1,849,960
総事業費 A+B		円	3,456,427	5,298,610	5,628,960
市民1人当たりコスト		円	79	121	130

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
給付対象となった未熟児数		維持	目標	10	人	10	人	10	人
			成果	12	人	11	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由	未熟児の入院に係る医療費（自己負担分）について給付を行い、負担の軽減を図るため。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き該当者に対し給付を行う。						

